

令和5年度 学校園評価(関係者評価)シート

(様式2)

学校園名	加古川市立別府西小学校
------	-------------

1 教育目標 豊かな心で、主体的・創造的に生きる子の育成 ―地域とともに歩み、伸びてゆく、特色ある学校づくりをめざして―

2 基本方針
生涯学習社会を展望し、人間尊重の精神を基盤に、一人一人がよさや可能性を発揮して、認め合い、ひびき合い、学び合う中で、地域とともに生きる心豊かな「知・徳・体」の調和のとれた別府西っ子の育成をめざす。

3 指導目標
(1) 自主的・実践的な児童会活動や縦割り集団による活動、地域と連携した教育活動を通して、何事にも一生懸命取り組む態度と他者への思いやりや地域への愛情など豊かな心情を育む。
(2) 兵庫型学習システムによる兵庫型教科担任制を充実させるとともに、特別支援教育の体制を確立し、個に応じた教育を推進することにより、基礎的・基本的な学力の定着を図り、児童に学ぶ意欲を持たせる。
(3) 社会に開かれた教育課程を編成し、協同的探究学習の推進や情報機器の活用、図書館の利用など指導法を工夫することにより、学ぶ意義を理解し新しい価値を創造できる児童の育成を図る。
(4) 学校園連携ユニット・家庭(PTA)・地域(教育懇話会)が連携し、開かれた学校の理念のもと地域総がかりの教育によって教育環境や学びを充実させ、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指す。

評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
①「確かな学力」の育成	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して意欲的に取り組んでいる。 基礎的・基本的な知識・技能(読み書き計算)が身についている。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 朝学習や、すきま時間を活用して、基礎的な計算、漢字、音読に取り組ませる。 Chromebookを活用し、反復学習等に取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の基礎基本をしっかりおさえ、主体的に学習に取り組んでほしい。 Chromebookをもっと活用してICTを利用した基礎基本学習や授業に取り組ませてほしい。 	B
②「豊かな心」の育成	<ul style="list-style-type: none"> 学校で友だちと仲よく楽しく過ごしている。 道徳教育の充実を図るとともに、いじめの未然防止、早期発見に努め、命と人権を大切にされた教育が推進されている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に児童を中心にして作成したSNSトラブル0ルールを運用した。これを活用してネットトラブル防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域でも元気に仲よく友だちと遊んでいる姿がよくみられる。別府西っ子の良いところを伸ばしてほしい。 	A
③「健やかな体」の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「早寝・早起き・朝ごはん」等の基本的な生活習慣が身に付いている。 健康・安全教育の推進を図っている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 「早寝早起き朝ごはん」の良さを示し、家庭への啓発活動も継続する。(学校だより、食育だより、保健だより) 	<ul style="list-style-type: none"> 「早寝早起き朝ごはん」などの基本的な生活習慣は家庭の協力が必要。学校、家庭、地域が一体となって別府西っ子のために取り組めたらと思う。 	A
④信頼される学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 家庭・地域に学校の情報が適切に発信されている。 保護者からの相談に適切に対応し、地域とも連携して教育活動を推進している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、学校だより、学年だより、HP等で学校の様子や情報を発信していく。 トークデーをはじめ、保護者が相談しやすい場づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校だより、学年だより、HP、一斉メール等で学校の様子や情報が適切に発信されている。 	A
⑤教師力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 協同的探究学習についての研究を進め、学ぶ楽しさが実感できる授業に取り組んでいる。 児童の悩みやいじめ・トラブル等に親身になって適切に対応している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 協同的探究学習の研究に取り組み、今後も授業改善や教師の力量アップに努める。 「報・連・相」と組織的な対応を心がけ、全教職員で全校児童を見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 全校で授業改善に取り組まれており、教職員の皆さんは自信をもっていいと思う。引き続き、学ぶ楽しさが実感できる授業づくりのために努力してもらいたい。 	A